

平成 25 年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人 平塚市生きがい事業団

目 次

事業報告書

事業概要	1
評議員会に関する事項	6
1 評議員会の開催状況	6
2 評議員名簿	6
理事会に関する事項	7
1 理事会の開催状況	7
2 役員名簿	8
配分金等に関する事項	8

決算書

貸借対照表	9
正味財産増減計算書	10
財産目録	12
財務諸表に対する注記	13
附属明細書	14

監査報告書

監査報告書	15
-------	----

事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日

}

平成 26 年 3 月 31 日

事業概要

当事業団を取り巻く環境は、国・市からの補助金の削減や適正就業への対応など、依然として厳しいものがあります。

平成25年度の契約金額は、5億7,422万余円となり、前年度と比べ1,615万余円の減、マイナス2.7%となりました。これは、公共の委託費の縮減、民間事業所における経費の削減、植木会員の一時的な減少による受注減などが要因です。

会員の登録状況では、平成25年度末の会員数は、1,692名となりました。入会者数は、定年年齢の引き上げや雇用延長が行われているにもかかわらず、前年度に比べ13%増の198名でした。特に女性会員についても、増強委員会の成果もあり、前年度に比べ40%増の67名が入会されました。しかし、退会者数は、会員意向調査を実施した影響から、342名が退会されました。

財源の確保と就業拡大を図るため、企画提案方式事業として、平成24年度に立ち上げた「寺子屋事業」を継続し、書道・絵画・囲碁・学習支援などの通年教室を展開し、これにより今まで少なかった講師等の就業の機会が増加いたしました。さらに、平成25年度より、「ビデオ班」を立ち上げ、事業展開のため、機材の購入や研修等を行いました。

また、平成24年度に引き続き、生きがい事業団を多くの市民や企業等知って頂くため、「一人一件PR運動」を実施するとともに、市運営のコミュニティバスへの広告掲載を行いました。

平成25年度は、公益財団法人となり2年目を迎え、公益法人として健全な運営に努めてまいりましたが、今後とも、高齢者への生きがいの提供又、地域社会に貢献する公益性の高い事業団を目指し、会員、役職員が一丸となって事業の展開を図ってまいります。

1 会員の増強、組織の充実

○会員の状況

(単位：人)

	H25.3.31	入会者数	退会者数	増減	H26.3.31
男	1,368	131	265	△134	1,234
女	468	67	77	△10	458
計	1,836	198	342	△144	1,692

○円滑な事業運営とサービスの質の向上のため、接遇研修や技能講習会を実施しました。

(新規就業会員研修)

開催日	事業名	参加者数	備考
9/12	新規就業会員接遇研修	32名	初めて就業した会員を対象に外部講師及び事務局職員による接遇や会員の心構え、就業上の注意事項、留意点などについて
1/18		45名	

(意識・技能向上研修)

4/15	公民館管理会員連絡会議 (はむハム会)	16名	公民館管理従事会員の代表者を対象に開催 ・公民館での事故、情報交換等
6/6	刈払機講習会	12名	刈払機の操作方法等について、除草作業従事会員を対象に開催 ・刈払機の操作実習
6/20、11/14、 2/18	サポート班定例会議	延70名	サポート班会員対象に開催 ・最近の受注傾向 ・軽度生活援助制度の変更点 ・就業上の注意点 ・配分金の見直し ・意見交換会
9/5、3/14	植木班長会議	延53名	植木班長・副班長を対象に定例会議を開催 ・班編成、発注者からのクレーム、事故報告、安全対策等について
9/5、3/14	植木新班長・副班長研修会 (新規に開催)	延11名	植木新班長・新副班長を対象に研修会を開催 ・班長の心がまえ、クレーム対応並びに再発防止
9/13	運搬班連絡会議	18名	・ごみ処理場の新設、事故ゼロ推進等について
9/25	サポート班班員研修会 「疲れず自信のつく家庭掃除の基本」	32名	・お客様の心理と上手なコミュニケーションについて ・正しい掃除機のかけ方と掃除のやり方について
11/2	安全管理講習会	143名	就業会員を対象に開催 ・安全担当理事による県連合主催の安全対策研修会での概要説明について ・安全就業推進員による事故事例の検証について
1/30	除草班班長会議	7名	・配分金改定、安全対策、情報交換等
3/13	サポート班班員研修会 「骨折予防のための健康体操」	21名	サポート班会員対象に開催 講師:市高齢福祉課理学療法士1名

○地区班員からの要望や意見の協議、事業団の方針、情報等を地区班員へ周知することなどを目的とした「地区班長連絡会議」を開催しました。

会議開催数：3回

○地区班の活動を支援するため、活動交付金を交付しました。

17地区：535,000円

○会員の主体性・自発性を活かした組織運営や会員に係る重要な事案に対して協議、検討する「会員役員会」において、評議員会及び理事会へ提出する議事案件について、審議を行いました。

役員会開催数：2回

○地区班代表の3名のブロック長を新たに加えた新会員役員会の体制を整えました。

○女性会員増強のための「女性会員増強委員会」で、先進シルバーへの視察や検討を重ねた結果、洋服のリフォームの他、小物作りをする「リフォーム手作り工房『縫』(ぬい)」の開設に至りました。

実施回数	参加数	委員会での検討内容
12	延38名	・リフォームに加え、小物の作成を目指す ・会員向け帯で作るバッグ講習会 ・視察の検討 ・メンバーの増員、作成アイテムの検討

2 就業機会の拡大

○平成24年度より国の企画提案方式事業として実施した「寺子屋事業」を、平成25年度は、教室数を増やし、展開いたしました。

内容	延人員(人)	配分金(円)	契約金額(円)
継続 書道教室、おさらい教室、パソコン教室他	1,918	5,655,330	6,386,701
単発 農業体験、夏休みおさらい教室、パソコン指導他	412	1,188,421	1,339,527

○平成25年度、新たに国の企画提案方式事業として、「ビデオ班」を立ち上げ、事業展開のための準備をいたしました。

件数(件)	延人員(人)	配分金(円)	契約金額(円)
2	37	111,200	154,741

○会報「いきがい広場」により未就業で、働く意欲のある会員へ就業相談会の参加募集を行い、個別相談によりミスマッチを解消し、未就業会員の就業に結びました。

実施日	面談者数(人)
1回目 7/18	12
2回目 11/18、19、20	41

○事業団の仕事の内容や請負金額などがわかる就業開拓用チラシを会員等が就業先や就業先の近隣家庭へ配付する「一人一件PR運動」を実施しました。

○植木と除草の現場に設置するカラーコーンカバーに「公益財団法人平塚市生きがい事業団作業中」と表示し、市民への注意喚起と宣伝効果により、新たな植木の受注に繋がりました。

○IT班が公共施設にポスターを掲示するなどし、自主的に無料パソコン相談室を企画、実施し、受注に繋がりました。

○事業所等からの発注で請負・委任になじまないものは、一般労働者派遣事業で対応し、適

正就業の推進と就業の場の拡大を図りました。

年度	派遣件数	年間就業会員数(人)	契約金額(千円)
24	8件	20	13,057
25	17件	40	17,636

○平塚市土屋霊園を平塚市まちづくり財団と共同体を組み、また、旧横浜ゴム記念館を単独で指定管理者の申請をしましたが、指定を受けることが出来ませんでした。

3 行政との連携

- 家事援助サービスに従事する「ライフサポート班」の会員の研修として、市高齢福祉課の職員を講師に招き「骨折予防のための健康体操」を実施しました（再掲）。
- 「広報ひらつか」8月号に事業団について、3ページにわたり特集記事を掲載して頂きました。
- 市高齢福祉課、並びに市社会福祉協議会の協力を得て、介護事業所担当者のための居宅介護支援連絡会に出席し、事業団のPRを行いました。

4 社会参加の促進

- 年度末で就業期間が終了する75歳以上の会員を対象に、ゴールド会員制度の説明会を開催しました。また、ゴールド会員の会合の場として事業団会議室を毎月提供しました。
- 会員の主体的な社会貢献活動の支援として、ボランティア活動の推進をいたしました。

内容	従事者
七夕まつりクリーンボランティア	ゴールド会員 10人
手作りおもちゃの工作指導	襖班 2人
地区公民館等の清掃、障子の張り替え	地区班 4班、延 33人

5 情報の発信

- 会報「いきがい広場」の発行、ホームページ、新聞社等メディアへの情報提供、地区班による公民館まつりへの参加、生きがい事業団まつりなどを通じて市民へのPRに努めました。

事業	実績
会報「いきがい広場」の発行	5月、9月、1月の年3回発行
メディアへの情報提供	「生きがい事業団まつり」の開催に関連し、神奈川新聞、東京新聞、広報ひらつか、湘南ケーブルテレビ、FM湘南ナパサ、タウンニュース社による取材・報道、並びに市秘書広報課協力による広報・記者発表をしました。 タウンニュース紙へ事業団の広告や寺子屋事業の参加者募集を掲載しました。
「広報ひらつか」への記事掲載	市広報で事業団の特集記事を掲載して頂きました（再掲）。
事業団まつり	事業団のPRを行い、新規会員の入会促進や仕事の新規開拓を行いました。6日間開催、累計来場者数 4,052人、受注件数 40件、公民館等へポスター掲示しました。

七夕まつり	竹飾りを介して事業団の PR をしました。七夕飾りコンクールでは、中心街の部で入選を果たしました。
公民館まつり	19 館で地区班が参加しました。
市民病院行きシャトルバス	バス車内での宣伝広告
ホームページ	毎月更新し、家庭、事業所に PR をしました。

6 健全な運営並びに財政的自立

- 国の企画提案方式事業として、平成24年度から開始した「寺子屋事業」と、平成25年度から開始した「ビデオ班」合わせて、国庫補助金284万6千円を確保いたしました。
- 平塚市で導入している「職員人事評価システム」を取り入れ、プロパー職員の人材育成と能力開発の推進を図りました。

7 安全対策

- 安全管理委員会を中心に事故分析や事故防止策を立案するとともに、安全管理委員による現場巡回視察での安全指導など会員の安全就業に努めました。
- 全会員に向けた会報「いきがい広場」で安全就業へのメッセージと題した安全就業の啓発をいたしました。また、安全管理委員会の議事抄録を配布し、安全就業に努めました。
- 神奈川県シルバー人材センター連合会主催の安全就業研修会に安全担当理事が出席し、その内容を安全管理講習会で会員に説明することで、安全意識の向上を図りました。
- 植木と除草の現場に設置するカラーコーンカバーに、「公益財団法人平塚市生きがい事業団作業中」と表示することで、市民への注意喚起となり、安全対策に繋がりました（再掲）。

評議員会に関する事項

1 評議員会の開催状況

開催年月日	会議名	議案番号等	件名
平成 25.5.27	定時評議員会	報告 第1号議案 第2号議案 報告	評議員の報告について 平成 24 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団事業報告及び決算の承認について 公益財団法人平塚市生きがい事業団定款の改正について 平成 25 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団事業計画及び予算の報告について

2 評議員名簿

氏名	就任	任期	備考
青木諭吉	平成 24 年 5 月 14 日	平成 28 年度の定時評議員会の終結の時まで	近藤多賀志氏の後任
石原健次	平成 24 年 4 月 1 日	〃	
岩田耕平	平成 25 年 4 月 26 日	〃	
梅原謙司	平成 24 年 4 月 1 日	〃	
川井達郎	平成 25 年 4 月 26 日	〃	
越光正壽	平成 24 年 4 月 1 日	〃	
近藤勉之	〃	〃	
近藤多賀志	〃	平成 25 年 4 月 26 日 辞任	
高梨秀美	平成 24 年 5 月 14 日	平成 28 年度の定時評議員会の終結の時まで	
升水一義	平成 24 年 4 月 1 日	〃	
矢作幸一	〃	〃	

理事会に関する事項

1 理事会の開催状況

開催年月日	会 議 名	議案番号等	件 名
平成 25.5.10	第 1 回 定時理事会	第 1 号議案 第 2 号議案 第 3 号議案 第 4 号議案 報告	平成 24 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団事業報告及び決算の承認について 平成 25 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団補正予算（第 1 号）について 公益財団法人平塚市生きがい事業団定款の改正について 平成 25 年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について 平成 24 年度の業務状況報告について
平成 25.9.30	第 1 回 臨時理事会 (決議の省略)	第 5 号議案 第 6 号議案	公益財団法人平塚市生きがい事業団職員就業規則の一部を改正する規則について 平成 25 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団補正予算（第 2 号）について
平成25.12.17	第 2 回 臨時理事会	第 7 号議案 第 8 号議案 報告 報告	平成 25 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団補正予算（第 3 号）について 平成 26 年度以降における事務局長の選任について 塵芥車の購入について 平成 25 年度の業務状況報告について
平成 26.1.31	第 3 回 臨時理事会 (決議の省略)	第 9 号議案	公益財団法人平塚市生きがい事業団職員就業規則の一部を改正する規則について
平成 26.3.19	第 2 回 定時理事会	第 10 号議案 第 11 号議案 第 12 号議案 第 13 号議案 第 14 号議案 報告	平成 25 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団補正予算（第 4 号）について 平成 26 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団事業計画について 平成 26 年度公益財団法人平塚市生きがい事業団予算について 平成 26 年度の資金調達及び設備投資の見込みについて 公益財団法人平塚市生きがい事業団安全・適正就業基準の一部を改正する基準について 平成 25 年度の業務状況報告について

2 役員名簿

役職名	氏名	就任	任期	備考
理事長	成瀬正夫	平成24年4月6日	平成26年度の定時評議員会の終結の時まで	
常務理事	井上 誠	平成24年4月6日	〃	
理事	飯島賀郎	平成24年4月1日	〃	
〃	江藤勝彦	〃	〃	
〃	佐川達成	〃	〃	
〃	高橋文男	〃	〃	
〃	竹内恭子	〃	〃	
〃	田中寧男	平成24年4月6日	〃	
〃	平井保二郎	平成24年4月1日	〃	
〃	増田忠雄	〃	平成25年5月31日辞任	
監事	西海俊夫	平成24年4月1日	平成26年度の定時評議員会の終結の時まで	
〃	橋本正秋	〃	〃	

配分金等に関する事項

(平成25年度)

月	会員数 (人)	受注件数 (件)	就業実人 員(人)	就業延人 員(人)	配分金額 (円)	契約金額 (円)	備考
4	1,840	777	840	10,006	38,051,391	42,654,341	
5	1,837	527	865	11,092	44,273,711	50,160,358	
6	1,844	587	867	11,248	45,120,919	51,240,572	
7	1,843	516	876	11,867	47,475,713	53,858,846	
8	1,856	343	785	9,672	36,795,354	41,676,875	
9	1,864	549	882	10,797	42,733,878	48,993,515	
10	1,869	616	876	12,249	48,437,222	54,894,752	
11	1,729	691	891	11,942	47,987,401	54,970,249	
12	1,698	538	903	10,874	43,293,990	48,645,548	
1	1,705	288	848	9,631	37,236,948	41,653,196	
2	1,704	207	828	8,809	34,382,450	38,590,062	
3	1,692	246	854	9,722	37,465,503	46,884,988	
計		5,885		127,909	503,254,480	574,223,302	

決 算 書

平成 25 年 4 月 1 日

{

平成 26 年 3 月 31 日

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	12,076	43,155	△ 31,079
当座預金	22,984,228	33,650,367	△ 10,666,139
郵便振替口座	854,930	137,331	717,599
普通預金	12,676,655	4,529,392	8,147,263
未収金	48,393,848	46,094,167	2,299,681
前払金	33,000	0	33,000
流動資産合計	84,954,737	84,454,412	500,325
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	17,118,420	15,672,790	1,445,630
減価償却引当資産	22,612,775	22,729,369	△ 116,594
特定資産合計	39,731,195	38,402,159	1,329,036
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	1,123,628	1,123,628	0
什器備品	1,250,666	1,316,569	△ 65,903
リース資産	3,409,560	4,546,080	△ 1,136,520
電話加入権	149,968	149,968	0
出資金	30,000	30,000	0
預託金	103,658	103,658	0
その他固定資産合計	6,067,480	7,269,903	△ 1,202,423
固定資産合計	47,798,675	47,672,062	126,613
資産合計	132,753,412	132,126,474	626,938
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	42,266,114	41,309,803	956,311
前受金	6,156	16,174	△ 10,018
預り金	369,914	678,824	△ 308,910
期末勤勉手当引当金	1,933,965	2,068,000	△ 134,035
流動負債合計	44,576,149	44,072,801	503,348
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,118,420	15,672,790	1,445,630
リース負債	3,409,560	4,546,080	△ 1,136,520
固定負債合計	20,527,980	20,218,870	309,110
負債合計	65,104,129	64,291,671	812,458
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	65,649,283	65,834,803	△ 185,520
(うち特定資産への充当額)	(22,612,775)	(22,729,369)	(1,329,036)
正味財産合計	67,649,283	67,834,803	△ 185,520
負債及び正味財産合計	132,753,412	132,126,474	626,938

正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	574,223,302	590,375,922	△ 16,152,620
受取配分金	503,254,480	515,306,883	△ 12,052,403
受取材料費等	31,757,203	34,853,813	△ 3,096,610
受取事務費	39,211,619	40,215,226	△ 1,003,607
労働者派遣事業等受託収益	1,843,166	1,102,413	740,753
労働者派遣事業等受託収益	1,843,166	1,102,413	740,753
SP受託収益	1,418,136	0	1,418,136
SP受託収益	1,418,136	0	1,418,136
管理受託事業収益	980,213	980,213	0
技能センター維持管理業務受託収益	980,213	980,213	0
基本財産運用益	499	599	△ 100
基本財産受取利息	499	599	△ 100
受取会費	294,000	252,000	42,000
正会員受取入会手続手数料	294,000	252,000	42,000
受取補助金等	27,548,898	28,500,000	△ 951,102
受取連合交付金	11,546,000	11,500,000	46,000
受取(市)補助金	16,002,898	17,000,000	△ 997,102
受取負担金	0	29,660	△ 29,660
受取負担金	0	29,660	△ 29,660
特定資産運用益	9,599	9,956	△ 357
特定資産受取利息	9,599	9,956	△ 357
雑収益	57,352	45,871	11,481
受取利息	16	16	0
雑収益	57,336	45,855	11,481
経常収益計	606,375,165	621,296,634	△ 14,921,469
(2) 経常費用			
事業費	595,216,424	609,242,775	△ 14,026,351
支払配分金	503,254,480	515,306,883	△ 12,052,403
支払材料費等	24,485,394	26,206,374	△ 1,720,980
給料手当	21,204,240	22,216,997	△ 1,012,757
期末勤勉手当引当金繰入額	1,800,000	1,800,000	0
臨時雇賃金	14,070,913	13,672,226	398,687
退職給付引当金繰入額	1,445,630	1,770,877	△ 325,247
法定福利費	4,526,022	4,169,152	356,870
福利厚生費	251,118	269,018	△ 17,900
会議費	74,683	95,674	△ 20,991
旅費交通費	37,870	48,100	△ 10,230
通信運搬費	2,473,389	2,746,145	△ 272,756
減価償却費	980,540	1,409,015	△ 428,475
什器備品費	1,437,560	1,273,891	163,669
消耗品費	607,900	1,123,725	△ 515,825
修繕費	275,542	123,870	151,672
印刷製本費	1,591,653	2,047,381	△ 455,728
光熱水料費	874,490	789,413	85,077
賃借料	1,763,480	1,103,025	660,455
保険料	3,854,570	4,035,106	△ 180,536
諸謝金	3,548,937	3,435,259	113,678
租税公課	1,814,100	1,789,200	24,900
支払負担金	0	5,200	△ 5,200
組織活動助成費	540,250	555,000	△ 14,750
委託費	3,741,918	2,855,568	886,350
教材費	104,782	84,036	20,746
支払手数料	82,825	62,135	20,690
貸倒損失	326,586	12,495	314,091
補償金	38,856	231,000	△ 192,144
雑費	8,696	6,010	2,686

正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	11,312,166	11,575,134	△ 262,968
役員報酬	3,657,346	3,901,925	△ 244,579
給料手当	3,063,982	3,247,409	△ 183,427
期末勤勉手当引当金繰入額	133,965	268,000	△ 134,035
法定福利費	1,147,067	1,105,798	41,269
福利厚生費	43,192	44,192	△ 1,000
会議費	10,000	6,458	3,542
役員等旅費交通費	2,600	7,990	△ 5,390
旅費交通費	6,940	6,520	420
通信運搬費	87,412	122,983	△ 35,571
減価償却費	474,338	340,132	134,206
消耗品費	159,867	193,765	△ 33,898
修繕費	80,190	105,907	△ 25,717
印刷製本費	76,125	76,125	0
光熱水料費	218,622	197,351	21,271
賃借料	310,212	292,992	17,220
保険料	129,450	127,560	1,890
諸謝金	15,000	0	15,000
租税公課	73,400	39,500	33,900
支払負担金	258,200	378,000	△ 119,800
委託費	1,342,478	1,085,097	257,381
支払手数料	16,680	17,230	△ 550
慶弔費	5,000	10,000	△ 5,000
雑費	100	200	△ 100
経常費用計	606,528,590	620,817,909	△ 14,289,319
当期経常増減額	△ 153,425	478,725	△ 632,150
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	47,595	△ 47,595
車両運搬具除却損	0	47,595	△ 47,595
固定資産除却損	32,095	37,747	△ 5,652
什器備品除却損	32,095	37,747	△ 5,652
経常外費用計	32,095	85,342	△ 53,247
当期経常外増減額	△ 32,095	△ 85,342	53,247
当期一般正味財産増減額	△ 185,520	393,383	△ 578,903
一般正味財産期首残高	65,834,803	65,441,420	393,383
一般正味財産期末残高	65,649,283	65,834,803	△ 185,520
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
III 正味財産期末残高	67,649,283	67,834,803	△ 185,520

財産目録

平成26年3月31日現在

科目	使用目的等	金額
I 資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
現金手許有高	運転資金として	12,076
当座預金 平塚信用金庫 本店営業部	運転資金として	22,984,228
普通預金 平塚信用金庫 本店営業部	運転資金として	9,888,055
普通預金 平塚信用金庫 本店営業部	運転資金として	4,927
普通預金 湘南農業協同組合 八重咲支所	運転資金として	2,694,358
郵便振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金として	854,930
普通預金 三菱UFJ信託銀行 平塚支店	特定資産利息振込用	89,315
未収金	平塚市他527件、派遣事務手数料	48,393,848
前払金	次年度役員保険料	33,000
流動資産合計		84,954,737
2.固定資産		
(1)基本財産		
定期預金 三菱UFJ信託銀行 平塚支店	平塚市からの出資金	2,000,000
基本財産合計		2,000,000
(2)特定資産		
退職給付引当資産 定期預金 平塚信用金庫 本店営業部	職員4名の退職金の支払に備えたもの	11,445,630
退職給付引当資産 定期預金 三菱UFJ信託銀行 平塚支店	職員4名の退職金の支払に備えたもの	5,672,790
減価償却引当資産 定期預金 三菱UFJ信託銀行 平塚支店	車両等の減価償却累計額相当	8,853,000
減価償却引当資産 定期預金 平塚信用金庫 本店営業部	車両等の減価償却累計額相当	13,759,775
特定資産合計		39,731,195
(3)その他の固定資産		
車両運搬具 車両12台	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用している	1,019,264
車両運搬具 車両1台	事務連絡用車両	104,364
什器備品 紙折り機等2点	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用している	266,404
什器備品 耐火金庫等4点	事務所使用	984,262
リース資産 業務システムサーバー他周辺機器	事務所使用	3,409,560
電話加入権	事務所使用	149,968
預託金	公益目的保有財産である車両のリサイクル預託金	103,658
出資金	平塚信用金庫	30,000
その他の固定資産合計		6,067,480
固定資産合計		47,798,675
資産合計		132,753,412
II 負債の部		
1.流動負債		
未払金	3月度配分金支払854件、人件費、消費税他	42,266,114
前受金	次年度前受金1件	6,156
預り金	職員社会保険料他	369,914
賞与引当金	25年12月から26年3月まで4か月分	1,933,965
流動負債合計		44,576,149
2.固定負債		
退職給付引当金	職員退職金要支給額	17,118,420
リース負債 業務システムサーバー他周辺機器		3,409,560
固定負債合計		20,527,980
負債合計		65,104,129
正味財産		67,649,283

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
車両			塵芥車等車両 12台 1,019,264円	シルバー人材 センター運営事業
什器			紙折り機等2点 266,404円	シルバー人材 センター運営事業
預託金			公益目的保有財産である車両のリサイクル預託金 103,658円	シルバー人材 センター運営事業
合計			1,478,150円	

財務諸表に対する注記

1. 適用する会計基準

財務諸表は平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会制定の「公益法人会計基準」に準拠して作成している。

2. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

3. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

期末勤労手当引当金は12月から3月までの4か月分を計上している。

(5) リース取引の処理方法

総額300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引についてリース会計基準を適用している。

なお、減価償却についてはリース期間定額法による。

(6) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式による。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	15,672,790	1,445,630	0	17,118,420
減価償却引当資産	22,729,369	0	116,594	22,612,775
小計	38,402,159	1,445,630	116,594	39,731,195
合計	40,402,159	1,445,630	116,594	41,731,195

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	2,000,000	0	0
小計	2,000,000	2,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	17,118,420	0	0	17,118,420
減価償却引当資産	22,612,775	0	22,612,775	0
小計	39,731,195	0	22,612,775	17,118,420
合計	41,731,195	2,000,000	22,612,775	17,118,420

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計 額	当期末残高
車両運搬具	22,472,646	21,349,018	1,123,628
什器備品	2,514,423	1,263,757	1,250,666
リース資産	5,682,600	2,273,040	3,409,560
合計	30,669,669	24,885,815	5,783,854

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照 表上の記 載区分
補助金						
運営補助金	国	0	11,546,000	11,546,000	0	—
運営補助金	市	0	16,002,898	16,002,898	0	—
合計		0	27,548,898	27,548,898	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記5で記載しているので省略する。

2. 引当金の明細


(単位:円)				
科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
退職給付引当金	15,672,790	1,445,630	0	17,118,420
小計	15,672,790	1,445,630	0	17,118,420
期末勤勉手当引当金	2,068,000	1,933,965	2,068,000	1,933,965
小計	2,068,000	1,933,965	2,068,000	1,933,965
合計	17,740,790	3,379,595	2,068,000	19,052,385

監査報告書

公益財団法人平塚市生きがい事業団
理事長 成瀬 正夫 様

平成26年5月7日

公益財団法人平塚市生きがい事業団

監事 橋本 正秋 

監事 西海 俊夫 

私たち監事は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 1 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上